

平成 28 年 6 月 9 日

研究公開用文書

研究名：

プロテオーム解析による癌患者の新規血清診断マーカーの開発

研究の概要：

現在の癌医療において、その多くは、早期に発見し外科的に切除することにより、良好な治療成績が得られる。そのため、様々な癌種において早期発見ができる診断法を確立することが重要である。さらに早期癌の中でも転移・再発しやすい悪性度の高い癌である場合、それを術前もしくは術後すぐに確定することが可能であれば、それに基づいた個別化治療を行うことで治療成績の向上が期待される。申請者らは、既存のバイオマーカーとは別に、癌患者の悪性度診断に利用可能な新規バイオマーカー候補として、4 種類のタンパク質およびそのリン酸化を見出している。これらのバイオマーカー候補が、癌種を越えて共通に存在し早期癌において悪性度診断に利用可能なタンパク質であれば、癌に対するスクリーニングにおいても期待される。そこで、本研究において、これらのバイオマーカー候補が、様々な癌種において、血清や癌組織を用いた診断に応用可能かどうかを明らかにする。

研究対象：

(1) 症例数

● 血清；1,000 症例

癌患者 1 名あたり、平均 5 回（術前 1 回、術後 4 回）採血する場合で 500 症例（5×100 名）とし、先端医学研究センターおよび外科治療学研究室が保管する。神奈川県立がんセンターの検体については外科治療学研究室で保管する。コントロールとなる健常血清については、500 症例とし、先端医学研究センター・バイオバンク室より検体提供をうけ使用する。

● 組織；300 症例

癌患者 300 名分の外科的切除癌組織検体とし、外科治療学研究室および先端医学研究センターで保管する。

(2) 対象年齢及び性別など

- 横浜市立大学附属病院及び神奈川県立がんセンターにて診療中の癌患者、および健常者
- 20 歳以上。性別は問わない
- 除外基準は何らかの理由で本人の同意を得られない者

研究責任者：

所属：先端医科学研究センター 氏名：木村 弥生
所属：医学部・附属病院・外科治療学 氏名：大島 貴

研究実施期間：

承認日 ～ 平成 33 年 2 月 28 日

連絡先：

横浜市立大学

所属：先端医科学研究センター 氏名：木村 弥生

〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9

電話：045-787-2519

横浜市立大学（医学部・附属病院）

所属：外科治療学 氏名：大島 貴

〒：236-0004 住所：横浜市金沢区福浦 3-9

電話：045-787-2645